



▲大きな絵を見つめる子どもたち

四者四様で四季を彩る

3月2日(金)、ストリートアーティストとして活躍する小川亮さん(東結在住)がOKB体操アリーナのロビーに縦3メートル、横6メートルの作品を制作されました。

作品のテーマは「四季」で、それぞれの季節を代表する花が浴衣や着物に入った女性4人の華やかな姿が描かれています。

小川さんは「この絵を見た子どもたちが世界で活躍する一助になってほしいです」と、話されました。



▲大根の大きさに満面の笑み

グルグル回してスッポン

3月7日(水)、結保育園の年長園児が大根の収穫体験を行いました。棚橋隆一さん(東結在住)のご厚意で毎年行われています。

「右や左にグルグル回して、土が柔らかくなったら引き抜いてね」と、棚橋さんから大根の抜き方の説明を受けると、園児は折れないように気をつけながら大根を収穫しました。

また、園児は地面に隠れていた大根の部分が、思っていたよりも大きかったことに驚いていました。



▲「イチニ、イチニ」かけ声に合わせて

踏まれることで強く丈夫に

3月7日(水)、牧小学校児童が麦踏み体験を行いました。麦を踏むことで強く丈夫にする、昔ながらの伝統農法を体験することを目的としています。

児童は横一列に肩を組むと声をかけながら、丁寧に麦踏みを行いました。

また、かけっこや鬼ごっこを楽しみながら麦踏みを行う場面も見られました。



▲エレベーターの内観と外観

バリアフリー化で優しい施設

9月より行っていました結小学校のエレベーター設置が、3月26日(月)に完成しました。

これは子ども議会でも児童より提案がありました町内施設のバリアフリー化の一環として進められたものです。ケガをした児童や肢体不自由の児童の利用など幅広く快適かつ安全な移動を確保することを目的としています。

今後、より一層学校生活を安心安全に過ごせることが期待されます。